



— 目次 —

町長・議長 新年のあいさつ

2 頁

平成 23 年度（前期分）安平町子ども文化
スポーツ賞決まる

9 頁

太陽光発電システムを導入しませんか？

4 頁

生涯学習だより『きらり』第 115 号

10 頁

まもなく完成！追分中学校新校舎

5 頁

お知らせ

14 頁

ひと月のアルバム（12 月のできごと）

6 頁

元気に大きくな〜れ！

20 頁

明けまして おめでと うございます



安平町長 瀧 孝

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

清々しい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、3月11日に我が国観測史上最大のマグニチュード9.0を記録した東日本大震災が発生し、多数の方が被災され、尊い人命が失われました。

今回の震災で被災された皆様や被災地の復興を支援するため、安平町として支援金や救済物資を送り届けるとともに、被災者の受け入れのために町内公営住宅等の確保やその他生活支援を含め実施して参りました。

また、町内におきましても様々な募金活動が行われ、さらに夢民舎からは本町とゆかりのある宮城県角田市と山元町にチーズ千個を届けるなど、町民一丸となった復興支援に取り組みました。

今後も引き続き安平町としてできる限りの復興支援に取り組んで参りたいと考えております。

一方、我が町に目を向けますと、5月15日にノーザンホースパークマラソンが開催され、プレ大会と位置付けられた今大会は、道内外から約1,330人が参加し、町内からは約240名のボランティアに協力をいただきました。競走馬が先導役を務めたり、普段入ることができない競走馬用のウッドチップコースを走るなど馬産地らしい大変すばらしい大会であったと感じております。

本年につきましても5千人規模に拡大されて開催されることとなっておりますので、安平町として昨年同様本大会を支援して参りたいと考えております。

基幹産業の農業につきましては、春先の天候不順により農作業の遅れなどの影響を受けておりましたが、6月以降の天候回復により一部を除いて畑作物も順調に生育し、概ね平年を上回る作柄となりました。酪農、畜産につきま

しては、飼料価格の高騰に加え東日本大震災における福島第一原発事故の影響により、販売価格の低迷等厳しい状況下にあります。更にTTP交渉参加方針の表明など農業を取り巻く情勢は予断を許さないものとなっております。

また、日本国内では景気の低迷による雇用情勢の悪化や貧困率の上昇など国民生活は年々厳しさを増しており、本町も例外ではなく、国の交付金を活用した経済対策の実施や個人消費の拡大などを目的としたプレミアム商品券（につこり商品券）の発行など対策を講じて参りましたが、町内の経済は依然として厳しい状況であると認識しております。

町の人口につきましても9千人を割り込み、これまでも定住化施策を実施してきましたが、それを上回るスピードで人口が減少しております。このような現状から昨年より新たな移住促進事業として民間アパート建設費の助成事業を開始しました。これは平成23年度から平成25年度までの期間限定事業となっております。

すが、大きな反響があり、現在アパート建設が進んでおります。

さて、合併して早いもので6年を経過しますが、昨年は合併後10年を1区切りとする後半のスタートに当たる節目の年として「町民がオーナー」、町長はマネージャーの認識に立ち、町民本位の舵取りに徹し全力を尽くして参りました。

安平町総合計画のキャッチフレーズであります「くらしの笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち」の実現を目指し、「チームあびら」として安平町が一丸となり知恵を出し、協力し合い、住みよいまちづくりを目指して参りたいと考えておりますので、町民の皆様におかれましては今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが町民の皆様にとりまして幸多き辰年となりますよう心から祈願し年頭のご挨拶とさせていただきます。



安平町議会議長
山田尚孝

二〇一二年の年頭に当たり一言ご挨拶申し上げます。

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはご家族おそろいで、健やかな希望に満ち溢れた新春をお迎えのことと衷心より喜び申し上げます。

昨年3月には、有史以来という想定外の大津波が東日本を襲いました。テレビに伝えられるあまりにも衝撃的な光景には、まさに言葉を失うほどの脅威・恐怖を覚えました。さらに、これにともなう発生した福島第一原発の事故も最大の衝撃を私たちに与えております。とにかく震災からの一日も早い復興、原発事故の早い収束を切に願うばかりです。

世界的に見ましてもトルコで発生した大地震、タイ全土を覆うほどの洪水と自然災害が多く発生し、新聞報道によ

りますと、昨年の災害避難民は世界で四千二百万人、前年に比べ二千万万人の増加と伝えております。このうち、9割が地球温暖化が原因であり、今後ますます温暖化の自然災害による避難民が増加すると見ております。

「災害のない町安平町」ですが、それに備えた防災体制の見直しや温室効果ガス排出削減に向けての町民へのチェックシートの配布など早急に考える必要があると強く感じております。

ギリシアに端を発したユーロ危機により、いまや世界同時不況さえ囁かれておりますが、こうした中、わが町は財政健全化判断比率でもきわめて健全な水準を保っており、「くらしの笑顔が広がるぬくもりと活力と躍動のまち」を

目指して、定住促進に向けたアパート建設への助成など力強い歩みを続けております。

しかし、安平町を第一線で支える商業や建設業を中心とした各企業の経済不況は依然として深刻な問題を投げかけていますし、幸いにして今年度比較的良かった農業にし

ても数多くの問題を抱えております。

地方分権の時代を迎えて、議会の果たすべき役割や責任の範囲はますます増大しております。こうした中、議会にもいろいろな問題が寄せられ、それらに一つ一つ応えるべく真摯な歩みを続けて参りたいと思っております。どうぞご意見やご要望等がありましたらお寄せください。

今年も企業訪問や議会報告会、懇談会などを通じながら町民の皆様とコミュニケーションを図って参りたいと思っております。また、お約束しております議会基本条例の制定に向けて、国内的にも評価の高い今金町議会の議会基本条例の学習に全員で出かけて来しました。

こうした学習を通じて議会活動の在り方や活性化についてしっかりと検証して、負託に応えられるべき町議会を目指して参りたいと思っております。

最後に町民の皆様にとりまして、幸せと希望に満ちた年となりますように14名の議員一堂心からご祈念申し上げます。念頭のご挨拶といたします。

謹賀新年

安平町

町長 瀧 孝

副町長 森下 茂

〃 長山 龍児

安平町議会

議長 山田 尚孝

副議長 島田 俊明

議員 鳥越真由美

〃 星 志直

〃 高山 正人

〃 工藤 隆男

〃 牧田 弘満

〃 谷村 琢哉

〃 奥野 嵩

〃 納口専納助

〃 小笠原直治

安平町農業委員会

会長 楠野公夫

職務代理 山田之博

委員 大井信弘

〃 小西和也

〃 谷口一美

〃 二又哲雄

〃 田中哲也

〃 橋本善一

〃 山野 宏

〃 大塚 武

〃 富樫儀禮

〃 阿部修一

〃 宮崎義廣

〃 西島和行

〃 梅田鋭敏

〃 山本 穰

安平町教育委員会

教育長 豊島 滋

委員長 古卿 誠幸

職務代理 磯部 正宏

委員 五十嵐まゆみ

〃 平沖 道治

農業委員会委員

田村興文
嶋 敏樹

喪中により新年のあいさつを控えさせていただきます。

議会議員 佐藤 進

多田政拓

田村興文

嶋 敏樹

環境・エネルギー

町では、平成23年度から住宅用太陽光発電システム設置補助を始めました。

昨年3月の震災以降、自然エネルギー活用に関心が高まる中で特に注目を浴びている発電システムではありますが、導入経費は高額で簡単には設置が進まない課題もあります。

町の施設には認定はやきた子ども園の建設以降、太陽光パネルの設置を推進しています。が、町民の方への普及もあわせて促進する目的で設けられています。



設置への支援策

町では新築住宅、中古住宅、現在居住の住宅への設置に対して助成をしています。(町税の滞納がないなどの条件があります。)

補助金額は発電最大出力値1kWあたり**7万円**(21万円限度)で一般的なパネルの価格の1割強の計算となり、補助額は毎年変わる可能性があります。が、**国の補助制度**と合わせて利用することが可能で導入に際しての若干の割安感を得ることが出来ます。

そして設置を行ってからは、導入時期の単価で余った電力を10年間買い取ってもらえる**余剰電力買取制度**があります。基本的な発電システムでは電気を作るだけで蓄えることができないので、使用されていない電力は電力会社が買取る仕組みとなっています。ただこちらの単価も年度によって変動していますので、国の補助制度と合わせて事前に検討材料として確認されると良いでしょう。

設置には

屋根の形状を問わずパネルの設置は可能ですが、家の構造に合わせた設置やパネルの数、メーカーの違いによって性能や費用に違いがあることも設置の際の確認が必要です。屋根だけでなく敷地内への設置例もあり、光の当たりやすい環境を整えば設置は可能と言えます。

温暖な地域と比べて私たちの住む寒冷地はソーラー発電に向かないのではと思いますが、北海道帯広市と四国の高松市とが同等の発電量となっているデータもあります。太陽光パネルは高温時に発電量が落ちる特性を持っており、その点が年間の発電量がそれほど変化しない理由のひとつのようです。

意外に向いている？

25年までに

冬期間の工事が難しいことから本年度の**住宅用太陽光発電システム設置費補助金**の利用は無理であっても、町では25年度までの計画で現行の補助制度を行う予定ですので、導入の検討や関心のある方は4月以降の実施に向けて準備をお勧めします。

これら制度に関するご相談は住民生活課(☎2940)でお受けいたします。

お急ぎください！

地球温暖化防止の取り組みとして本年度LED電球の購入補助を行っています。

町内でのLED電球を購入した場合、購入費の2分の1(5千円限度)を補助する制度ですが3月31日が申請期限となっています。

現在各社から多くの製品が発売され価格の安いものも見かけるとは思いますが、購入の際には値段ではなく明るさなど用途にあった選択で間違いの無い購入をお勧めします。



平成23年度の利用状況(12月現在)

補助金を利用され設置された実績は3件あり、新築1件と既存住宅2件となっています。うち既存住宅に設置された太陽光パネルは陸屋根(平屋根)に設置されたケースと切妻型の屋根(傾斜屋根)への設置がありました。

完成に向けて

追分中学校新校舎

平成24年4月から新校舎での授業がスタートします。

建設に当たっては「原風景としての学校空間」の基本テーマをもって①安全・安心②地域に開かれた学校③環境への配慮などのコンセプトを基に建設が行われました。



○安全・安心な施設であるために

- ・耐震性の確保
- ・防犯対策に配慮
- ・人に優しい施設



通学アプローチに面した見通しの良い職員室

○地域とのコミュニティ活動の拠点施設

地域開放ゾーンとしてのアリーナには更衣室やシャワーなどの設備のほか、多目的ホールも設置されており、それらは緊急避難ゾーンとしての用途を備えた設計となっています。

○環境に配慮した施設

自然採光や夏場の風を取り込める窓の配置。断熱性、機密性を確保した省エネルギー施設としています。

内装などには「木」などの自然素材やリサイクル可能な建築材料の活用を行いました。省エネ、ランニングコスト削減を考えオール電化施設にエコキュートシステムを導入し太陽光発電の設置も予定されています。



可動式の壁で仕切ること可能な多目的ホール

○完成に向けて

4月からの校舎の利用に向けて太陽光発電工事がこの後予定され、引越しが終わった段階で旧校舎・体育館解体工事、外構工事と24年度の工事となります。

○追分中学校の歴史と新校舎建設に至るまでの経過

追分中学校は昭和22年6月に開校。

当初は追分鉄道青年学校を借用していましたが、昭和23年に独立校舎が完成し、その後、校舎の増築並びに屋内運動場（体育館）が整備されました。

しかし、昭和43年11月22日火災に見舞われ校舎が全焼。昭和44年2月校舎再建期成会を結成し、同年11月に新校舎を落成して現在に至りますが、校舎が建設されてから40年以上経過していることから、老朽化が著しく進んでいる状況でありました。

このような状況の中、平成19年3月8日付けで安平町議会に「安平町立追分中学校大規模改修事業の促進に関する請願」が追分中学校PTA会長及び追分中学校同窓会会長より提出され、平成19年第4回安平町議会定例会において、満場一致でこの請願が採択されました。

追分中学校の校舎及び屋内運動場は、耐震補強工事では著しい老朽化に対しての根本的な解決は難しく、通学環境の保持や生徒たちに安全で快適な学習環境を早急に整備するために校舎・屋内運動場の建設工事を行いました。

工 事 名：安平町立追分中学校校舎建築工事
(建築主体・電気設備・機械設備)

工事内容：鉄筋コンクリート2階建
延べ床面積2,175.58㎡

工 事 費：498,225千円

工 期：平成24年1月31日まで

施工業者

建築主体：森本・八木経常建設共同企業体

電気設備：オリオン・福田経常建設共同企業体

機械設備：八木環境ホクシン経常建設共同企業体

工 事 名：安平町立追分中学校屋内運動場建築工事
(建築主体・電気設備・機械設備)

工事内容：鉄骨造2階建
1,366.01㎡(渡り廊下含む)

工 事 費：268,485千円

工 期：平成24年2月29日まで

施工業者

建築主体：三井住友建設株式会社北海道支店

電気設備：オリオン・福田経常建設共同企業体

機械設備：株式会社森本組

12月のできごと

10年間手縫いの雑巾を

12月1日「白ゆりの会」より町内の小中学校で使ってほしい雑巾の寄贈がありました。今年は10年目の節目の年ということで「例年より50枚多く作りました。」と代表の工藤さん（写真左）は、12、13人の協力ですべてが手縫いで「丈夫な雑巾に仕上がっているので学校で大掃除に使ってほしい」と協力者の苦労や気持ちも一緒に雑巾300枚を豊島教育長に手渡しました。



租税教室

12月7日追分小学校6年生を対象に「税金について」の授業が行われました。町の税務課職員が先生となつて説明する内容はビデオを見てゲーム感覚で回答する楽しい方法を用いて税金の用途や必要性を学びました。税金についての授業は毎年実施していますが1月には早来小学校でも予定されています。



栗山英樹新監督が

安平町で講演

「安平町からは、監督の肩書きが付く前に講演のオファーをいただきましたので、今日はとても楽しみにして来ました。最初で最後の本音トークになると思いますので、もし今日聞いた事を誰かに話すことがあれば、ファイターズの関係者が話していたことにしてください。」と話し始めた栗山英樹さん。

「夢を追いかけて」と題して、自らの野球人生、松井秀喜選手やイチロー選手の思考や成功プロセスを、町の野球少年を壇上に上げて説明するなど、熱のこもったお話をしてくださいました。

対さん講演会「夢を追」

年12月6日(火) 安平町文化講演会 主催：安平



町民からの質問にも、マスクミが退出した後であることを確認し、まだ公には明かしていない監督期待の選手名など、新監督としてのお考えもお話くださいました。



この講演会の前には、町民有志や町野球連盟などでつくる実行委員会が主催した野球教室が開催されました。

町内の野球少年団員45名を対象に行われましたが、監督就任後初めての野球教室であつたため、会場となつた多目的スポーツセンターを埋め尽くすほどの人が集まり、TVや新聞でも大きく取り上げられました。



交通安全でお願いします

追分老人クラブの皆さんが11月に作成した「しめ縄」を弥生パーキングエリアで配布を行いました。ドライバーに渡されました。

12月としては厳しい寒さとなった9日、交通安全指導員や警察官らと共に「安全運転を」や「運転に気をつけて」の言葉を添え、250個のしめ縄と一緒に年末・年始の交通安全祈願の啓発活動を行いました。

日赤救急講習会

11日追分公民館を会場に救急講習会が開催されました。不測の事故や病気の方の救助は適切な初期対応が重要とされており、医師や救急隊員到着までの応急手当などを一般の方に学んでもらう講習会です。

町内では消防署主催の講習会も実施されていますが、今回は苫小牧市救急法赤十字奉仕団指導員によるもので受講後の検定合格者には基礎講習修了者認定証が渡されました。



狩猟免許出前教室

安平・厚真広域鳥獣被害対策協議会主催の「狩猟免許出前教室・エゾシカくくりわな等講習会」が14日早来町民センターで開催されました。

はじめに胆振総合振興局より年々増加する農林業被害に対し狩猟者減少の現状や免許取得試験に向けた方法等の説明が行われ、続けて北海道猟友会苫小牧支部安平部会の蛭名部会長からくくりわなの種類や取り扱い方法、動作の実演等もあわせて行われました。

コミュニティ助成事業で地域コミュニティ充実！

追分青葉町内会では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、青葉会館（安平町追分白樺2丁目3番地1）に除雪機など「除雪用備品」の購入を行いました。

この事業は、全国自治宝くじ受託事業収入を財源として、コミュニティ活動の促進、宝くじ普及広報を目的として行われるものです。

今回の助成事業で、よりいっそう地域の交流、憩いの場としての施設機能が充実

し、さらにコミュニティ活動が促進されるものと期待されます。



講習を終えた18名の中には「来年の狩猟免許試験を受けてみたい」との声も聞かれ狩猟者増加が期待されます。

※狩猟免許試験は2月5日に全道の各振興局で実施が予定されています。
今回の出前教室に参加されていなくても受験資格を満たせば受験が可能ですので北海道のホームページ等でご確認ください。



追分幼稚園



12月

町内の幼稚園や保育所で行われた発表会。

台詞は大丈夫？ちゃんと踊れる？

お父さんお母さん、心配は無用。

とってもじょうずにできました♪



旭保育園



はやきた子ども園



平成23年度安平町子ども文化・スポーツ賞（前期）が決まりました

安平町教育委員会では、芸術文化及びスポーツ分野において、全国・全道規模の大会等で優秀な成績を収めた児童生徒を対象に子ども文化賞、同奨励賞又は子どもスポーツ賞、同奨励賞の受賞者を決定し表彰しています。

平成23年度（前期分）の受賞者が決定し、表彰式が行われました。

【子ども文化奨励賞】個人
木下瑛理香さん



【子どもスポーツ奨励賞】個人
今華純さん
北河 凌くん



伊藤優也さん



藪中海皇くん



【子どもスポーツ奨励賞】団体
早来アクティブバレーボール少年団



（写真提供：若松氏）

子どもスポーツ奨励賞を受け取る
芳賀世蓮くん（遠浅小） 12月5日



平成23年度安平町子ども文化・スポーツ賞（前期）

平成23年4月1日～9月30日

氏名（学校名・学年）	種目	事 績
きのした えりか 木下瑛理香（早来中2年）	民謡	全道幼少年少女民謡決勝大会江差追分の部で奨励賞受賞
早来アクティブ バレーボール少年団	バレー ボール	ファミリーマートカップ第31回全日本バレーボール小学生大会南北海道大会 苫小牧予選で優勝し全道大会出場
こん かすみ 今 華純（追分中3年）	陸上	苫小牧地方中学校新人陸上競技大会男子110mハードルで優勝し北海道中学校 新人陸上競技大会に出場
いとう ゆうや 伊藤優也（追分中2年）	陸上	苫小牧地方中学校新人陸上競技大会男子砲丸投げで優勝し北海道中学校新人 陸上競技大会に出場
きたがわ りょう 北河 凌（早来小6年）	卓球	第25回全国ホープ北日本ブロック卓球大会団体戦と個人戦に出場
やぶな かいおう 藪中海皇（早来小4年）	陸上	第29回北海道小学生陸上競技大会苫小牧地方予選4年男子100m第3位、400 mで優勝し全道大会出場
はが せれん 芳賀世蓮（遠浅小2年）	卓球	第25回全国ホープ北日本ブロック卓球大会団体戦と個人戦に出場

高山梨沙さん
北海道スポーツ賞受賞

安平町内に在住し、早来中学校から駒大苫小牧高校に進学後、第33回スピードスケート真駒内選抜大会では、高校1年生で大学生や社会人選手を抑え3000円で優勝、またインターハイでは1年生で2種目制覇、2年生時には3000円で2連覇を成すなどの成績が評価されての受賞となりました。また12月に行われた全道高校スケート大会でも同種目で2連覇し、今後の活躍が期待されます。



12月12日ホテルライフオート
札幌での贈呈式
（写真提供 苫小牧民報社）

安平町追分公民館ロビーコンサート ～アイスクャンドルとコンサートの夕べ～

日 時 平成 24 年 2 月 4 日（土）18 時～ 20 時

場 所 追分公民館

町内外からの 6 つの団体アーティストが出演予定。

バイオリン、コントラバス、マンドリン、ピッコロ、コーラスなど様々なジャンルの音楽が楽しめるコンサートです。

フリーマーケットやホットミルクの無料配布も行います。



【アイスクャンドル町民製作日のお知らせ】

※あなたが作ったアイスクャンドルがロビーコンサートを彩ります※

製作日 1 月 23 日(月)・24 日(火)・31 日(火)、2 月 1 日(水)・2 日(木)

時 間 各日とも 18 時～ (30 分程度)

場 所 ①追分公民館玄関前 ②早来公民館（町民センター）玄関前

内 容 前夜に凍らせた氷をバケツから取り出す作業です。1 日だけの参加でも構いませんので、18 時に作業場所へお越しください。

問合せ 実行委員会事務局（教育委員会社会教育グループ）☎25 2083



生涯学習だより



第 115 号

発行

安平町教育委員会

☎25 2083

FAX 25 3603

—安平町学校保健会から講演会のお知らせ—
どなたでもご参加いただけます。

講 師 北海道文教大学 准教授 大森 圭

演 題 「ケガをしない体づくり」

日 時 1 月 26 日(木) 18 時～

場 所 早来町民センター中集会室

問合せ 早来中学校 ☎22 2656

早来ライオンズクラブ主催
札幌交響楽団コンサートマスター

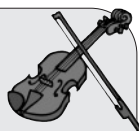
大平まゆみさんコンサートのご案内

皆さんのご来場をお待ちしています。

日 時 2 月 6 日(月) 13 時 20 分～ 15 時 10 分

場 所 早来中学校体育館

問合せ 早来中学校 ☎22 2656



読み聞かせ会の お知らせ

お知らせ

① 乳幼児読み聞かせ会トントン
日時 2 月 2 日（木）
10 時～（30 分間）
場所 早来公民館図書室

② 読み聞かせ ひまわり会
日時 1 月 21 日（土）
13 時 30 分～
場所 遠浅公民館

③ 読み聞かせ ありんこ会
日時 1 月 28 日（土）
14 時 30 分～ 15 時 30 分
場所 ふれあい交流館

④ ブックススタート読み聞かせポ
ランティア赤ずきん
「みなくる」
日時 1 月 17 日（火）
11 時頃～（15 分間）
場所 追分地区
子育て支援センター



せいこドームからのお知らせ

申込み・問合せ せいこドーム ☎ 3944



心地よい筋トレ体操教室（筋肉が健康のカギを握る）※1月～3月 計10回開催
 ゆっくりと筋肉を動かし体の内側と中側を鍛えることで、筋肉の老化速度を遅らせることができます。筋肉のこわばりや冬の運動不足解消に筋トレ体操してみませんか？

日 程 1月16・23・30日、2月6・13・20・27日、3月5・12・19日
時 間 午前の部（10時30分～11時30分）／午後の部（13時45分～14時45分）
場 所 せいこドームロビー
参加料 無料
持ち物 大きめのバスタオル（マット代わり）・汗ふきタオル・運動靴・動きやすい服装
定 員 午前・午後各15名
申込み 1月10日（火）までに電話でお申し込みください。
 （随時参加も可。ただし3日前までに事前申込みが必要）
講 師 健康運動指導士 笹川貴義氏（1月16・23日、2月20日、3月5日の午前の部指導）
 スポーツ推進員 三浦（補助・全日程対応）

1月のストレッチング＆貯筋運動教室

手軽なストレッチングと簡単な貯筋運動を合せた教室を1月から毎週金曜日午前と午後の2部制で開催します。※夜間を希望される方はご相談ください。

日 程 1月13日・20日・27日
時 間 午前の部10時30分～・午後の部13時45分～
申込み 随時参加可。
場 所 せいこドーム2階研修室
参加料 無料
持ち物 タオル（少し長め）、運動靴、空ペットボトル（1.5ℓ）、水分補給用の飲み物



アイスホッケー体験教室 氷上スポーツを代表する“アイスホッケー”に挑戦してみませんか？
 体験教室は来年の2月まで毎月2回程度を予定しています。

日 程 1月11日（水）・25日（水）
時 間 16時30分～18時（16時までに集合）
場 所 せいこドーム（アイスアリーナ）
対 象 者 3歳から小学6年生まで
用 具 用具貸出可
参加方法 随時参加可。ただし、初回は用具の準備もありますので、参加日の3日前までにお申し込みください。2回目以降の申込みは不要。欠席の場合は連絡願います。
参 加 料 無料
持 ち 物 動きやすい服装（ジャージ上下など）、タオル、着替え（汗をかきます）、水分補給用の飲物



アイスアリーナの利用について

天候に関係なく楽しめるせいこドームの“アイスアリーナ”でスケートを楽しみませんか。

初心者やレベルアップしたい方、スポーツ推進員がアドバイスします。

営業期間 10月1日から翌年3月31日（休館日 毎月第1木曜日）
利用時間 通常（一般滑走時間帯）8時45分～17時（曜日により16時まで）
 ※土日、祝日は大会等のため一般滑走はできません。
利 用 料 町内の中学生以下は無料（利用許可証の提示）
 高校生210円／1回（回数券有）・高校生以上310円／1回（回数券有）
そ の 他 貸しスケート～アイスホッケー用、フィギュア用（サイズに限り有）
 安全で楽しく滑るために、帽子と手袋は必ず着用してください。



安平町民が活躍



しています

ソフトテニス

10月29日道央地区中学校秋季
研修大会（厚真町）女子個人

1位小野杏菜・長浜千紘組（早
来中）、2位眞山香純・佐原桃
華組（同）

11月12日道中学団体對抗苦小
牧地区予選会（苦小牧市）女
子団体2位早来中学校

11月26日藤井杯インドアソフ
トテニス（滝川市）小学生女
子4年生以下の部2位笹山

桜・山本つづみ組（早来ソフ
トテニス少年団）、小学生女子
5年生の部3位鈴木未来・山

本琴音（同少年団）
12月4日むかわ町秋季ソフト
テニス大会（むかわ町）コン

ソレーション女子個人1位福
田麻璃花・中澤南生組（追分
中）3位菊地遥組（同）、女

子個人2位清水梨菜帆・寺嶋
沙久羅組（同）
12月18日小学生ソフトテニス

冬季研修大会（厚真町）女子
Bレベルの部優勝笹山 桜・大
井珠莉組（早来ソフトテニス

少年団）2位鈴木未来・山本

賞水土里ねつとあびら理事

琴音組（同少年団）3位後藤
伊吹・竹田葵組（追分ソフト
テニスクラブ）、熊谷実優組
（同クラブ）、Cレベルの部優
勝竹田麻佑・森深玲郁組（追
分ソフトテニスクラブ）

卓球

10月29日苦小牧市中学校卓球
大会（苦小牧市）男子団体準
優勝早来中学校

11月29日ハスカップライオン
ズ杯支部予選会（苦小牧市）
男子団体3位早来中学校

サッカー

11月19日高フットサル大会
（新ひだか町）準優勝早来・
追分合同チーム、中学生の部
最優秀GK賞大平梓瑳（追分
中）

空手

10月9日第3回北海道防具空
手道選手権大会（札幌市）（小
太刀の部）小学3・4年の部
準優勝中村育海（富岡小）小

学5・6年生の部3位廣川
隼（早来小）

【受賞】

絵画

「ふるさとの田んぼと水」子
ども絵画展（全国土地改良事
業団体連合会主催）地方団体
賞水土里ねつとあびら理事

長賞清水結（遠浅小2年）
同副理事長賞森琉依（遠浅小
2年）
第16回赤十字絵画コンクール
優秀賞山野彩香（追分中3
年）

学級新聞

第37回苦小牧地区学級新聞コ
ンクール準特選追分小学校
6年1組、入選追分小学校4
年1組

作文

平成23年度火災予防作文コン
クール優秀賞時崎愛悠（追分
小6年）、努力賞窪田玲香（同
6年）

第31回全国中学生人権作文コ
ンテスト札幌地方大会苦小牧
地区奨励賞下山貴子（追分中
3年）

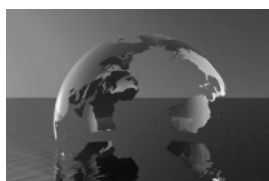
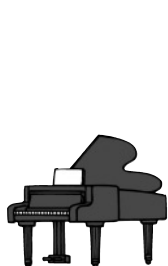
お詫びと訂正

生涯学習だよりきらり114
号（広報あびら12月号14ページ）
に掲載した中で順位に誤りがあ
りましたのでお詫びし次のお
り訂正します。

剣道11月3日胆振学校剣道大会
女子個人長谷温（追分中）
（誤）2位
（正）3位

追分高等学校学習成果発表会

日時 1月31日(火)
13時20分～15時10分
会場 追分公民館



追分高校の特色ある学習の成果を発表します。
ぜひ、町民の皆さんもご覧下さい。

「演奏に親しむ」ーピアノ演奏
「生活福祉援助技術」ー学習成果プレゼン
「マルチメディア」ーアニメーション上映
問合せ 追分高等学校 ☎ 2555

ミニバレーボール大会の お誘い



日時 2月26日(日) 9時～
場所 追分小学校体育館
参加料 1チーム1,000円
対象 中学生以上1チーム6名まで
(中高生のためのチームには必ず保
護者が同伴してください。)
締切 2月10日(金)
申込み・問合せ 伊藤・長尾
(道銀追分勤務) ☎ 2511
主催 追分ミニバレーボール同好会

追分高校です!

④

連絡先 北海道追分高等学校
安平町追分本町7丁目8番地
☎2555(代)
E-mail:oiwake-z0@hokkaido-c.ed.jp
http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/

Ⅱ学習成果発表会を開催Ⅱ

本校では3年生の選択の授業で「演奏に親しむ」・「マルチメディア」・「生活福祉援助技術」を行っています。これらは生徒が自分の興味関心に応じて選択し、ピアノの演奏、コンピュータを使ったアニメーション製作、高齢者の方などの福祉援助実習などを学習するものですが、昨年から「学習成果発表会」として、その成果を全校生徒に発表する機会を設けています。

学校祭や中学生の体験入学でも一部を発表しましたが、この発表会が本格的な発表となります。

皆さんの声をお寄せください。

教育に関することであればなんでもOK(できる限り住所・氏名・電話番号をお伝えください)。

安平町教育委員会 ☎25 2083・FAX 25 3603

開します。

現在、それぞれ練習や作品製作、プレゼンテーションの製作に全力で取り組んでいます。
(日程等は12ページに掲載)

Ⅱ就職内定状況Ⅱ

本年度も高校生の就職は厳しい状況が続いていますが、その中で本校3年生の今村美飛君が見事安平町の職員に就職内定しました。いわゆる公務員試験に合格し、役場に就職内定したのは快挙です。

また、町のまちづくり推進課や安平町誘致企業会のご協力をいただき、本校の就職希望者のほぼ全員が少なくとも1回以上の就職試験に立ち向かい、11月の道内の高卒予定者の就職内定率が30%程度であるのに対し、現在は、ほぼ50%の就職内定者が出ています。

これから最後まであきらめずにチャレンジして、全員が進路を決定して卒業を迎えることができるよう全力で取り組んでいきます。



公民館図書室 新刊のご案内

新しい本がたくさん入りました!

早来・追分、どちらの公民館の本でも借りることができますので係員にお問い合わせください。リクエストもお待ちしております。

☆町ホームページでは図書室の蔵書を検索することができます。

(※以下、一部を紹介します。)

【早来公民館】

<一般書>よろずのことに気をつけよ(川瀬七緒) / 流転の海第六部 慈雨の音(宮本輝) / やなりいなり(畠中恵) / 生命の未来を変えた男 山中伸弥 I P S細胞革命(NHKスペシャル取材班)ほか
<児童書>ピアノはともだち 奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密(こうやまのりお) / やなせたかしのメルヘン絵本(やなせたかし) / ありんこのアリー(みやにしたつや) / 3時のおちゃにきてください(こだまともこ)ほか

【追分公民館】

<一般書>震災後(福井晴敏) / そらを見ます(椎名誠) / これでおしまい(佐藤愛子) / 親子でおでかけ北海道野あそびブック(自然ウォッチングセンター) / 基地はなぜ沖縄に集中しているのか(NHK取材班)
<児童書>まゆうちゃんとおめんどくさいサイ(西内ミナミ) / がちょうのベチューニア(ロジャー・ジュボワザン) / お江戸の百太郎(那須正幹) / あるきだした小さな木(ボルクマン) / 被災者からまなぶ自然災害1~3(横田崇)

※他にもたくさんの本を揃えていますのでぜひご利用ください。

公民館図書室開室日
開室日 火~日
開室時間 9時~17時



学校給食センター 食事だより

おせち料理の心

『御節』と書いて「おせち」といい、もともと日本の季節の行事に供された料理が正月に限ってこう呼ばれるようになったのは、この日が一年の始まりの日で特別にあらたまった節目を意味します。山の幸や海の幸などを豊富に集めて組み合わせ、味の調和、栄養のバランス、保存の面からみても祖先の知恵の結晶ともいえます。

おせち料理に込めた庶民の願い

黒豆く健康を表す「まめ」の言葉にかけ、一年を豆に働きまめに生きる。

数の子くしんの卵で、腹の卵の数が多いことから子孫が繁栄する。

栗きんとんく黄金色の財宝に例え、一年を裕福に過ごす。

海老くひげが長く腰が曲がった姿に、腰が曲がるまで長生きする。

伊達巻きく形が巻物に似ていることから、文化の発展

田作りく昔、田畑の肥料として使われていた「ごまめ」から田畑の豊作

昆布巻きく「よろこぶ」と言う語呂合わせと昔「ひろめ」と

呼ばれていたことで喜びを広めていく。

紅白なますく大根と人参でおめでたい紅白の色。

昔の人の素朴な願いが込められたおせち料理、それぞれの意味を理解し、親から子へ、子からまたその子へ、代々伝えていきたいものです。



後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額介護合算療養費及び医療費通知について～

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「高額介護合算療養費」として支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円未満の場合は支給されません。

■自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一 般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、役場健康福祉課までお申し出ください。

医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆さんに健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆さんの医療費を半年ごとにまとめ、発行を希望される方へ医療費通知を送付しています。次回の発行は、3月（平成23年7～12月の医療費を対象）に行います。

■新たに発行をご希望の方は、下記までご連絡ください。

（電話でのご連絡だけで手続きができます。）

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受けられたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりにすることはできません。

北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011 - 290 - 5601
問合せ （札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階）
役場健康福祉課国保医療グループ ☎ ⑤ 4555

福祉灯油特別対策事業のお知らせ

「灯油購入費用」の支給申請を受付けています 1 対象世帯につき 5,000 円

原油価格の上昇の影響を強く受けている在宅の低所得高齢者などを対象に、冬季間の灯油等の経費に対する経済的支援を行います。

対象条件をご確認いただき、該当する場合は平成 24 年 2 月 29 日までに申請してください。（申請をした日を基準日とします。）



対象となる世帯	<p>①高齢者世帯 世帯主が満 65 歳以上で、町民税非課税の世帯 (平成 24 年 3 月 31 日までに満 65 歳に到達する方を含む)</p> <p>②ひとり親世帯 満 18 歳未満(学生の場合は、満 18 歳になった学年の年度末まで)の子を扶養する町民税非課税の世帯</p> <p>③しょうがい者世帯 障害者手帳(身体・知的・精神)を所持している、または障害年金受給者がいる町民税非課税の世帯</p> <p>※同一住居において複数の世帯が存在する場合は、いずれかの世帯のみを対象とします。</p>
対象外世帯	<p>・生活保護世帯</p> <p>・介護保険施設(※)又は高齢者・障害者・児童福祉施設に入所している場合。ただし、配偶者が在宅で支給要件を満たしている場合を除きます。</p> <p>・課税世帯と同じ住居に居住している場合</p> <hr/> <p>※介護保険施設とは、特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、特定施設入居者生活介護施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等をいいます。</p> <p>また、高齢者施設とは、高齢者を対象とした共同生活施設全般となります。</p>
助成の方法	申請書に記載された口座に振り込まれます。

申請の方法

印鑑を持参のうえ下記の窓口までお越しください。

代理申請の場合は、ご連絡いただければ申請書を郵送します。なお、申請書の提出先は下記窓口となります。

※しょうがい者世帯につきましては、確認できる書類(手帳や年金振込通知書等)も持参してください。

提出先 健康福祉課福祉グループ(追分庁舎)・住民総合相談室(早来庁舎)

問合せ 健康福祉課福祉グループ ☎ 4556

お知らせ

豆腐づくり教室開催します

地元安平町産の安心で安全な大豆を使った豆腐づくりに挑戦してみませんか？

日時 1月24日（火）

9時～13時

会場 安平町農産物加工研究センター（追分美園）

講師 ポプリの会（町内農業者女性部）

対象 町内在住者（定員10名）

参加料 1人500円（材料費として）

申込期限 1月17日（火）

※定員を超えた場合は抽選としますのでご了承ください。

また、その場合は初めて参加される方を優先させていただきます。

きます。

（抽選は農林課で厳正に行い、結果については1月18日（水）に電話連絡します。）

持ち物等

・エプロン、三角巾（頭を覆うもの）

・大きめの袋、タッパ（1人当たり 豆腐4丁程度持ち帰

りできます）

※会場が分らない場合は、申込み時にお尋ねください。

申込み・問合せ 農林課農政・畜産グループ ☎2515

平成23年度盲ろう者通訳・介助員養成講座受講者募集

社団法人北海道身体障害者福祉協会では、「盲ろう者通訳・介助員養成講座」の受講者を募集しています。詳細はお問い合わせください。

日程 2月10日～12日

会場 道民活動センタービル（札幌市中央区北2条西7丁目）

受講料 無料※ただし、テキスト代等は自己負担です。

申込み期限 1月25日（水）

その他 申込書はホームページに掲載しています。

問合せ（社）北海道身体障害者福祉協会

☎011-251-1551

子ども手当の申請をお忘れではありませんか？

子ども手当を受け取るためには

平成23年10月分からの子ども手当を受け取るためには、支給対象となる方かどうかの審査が必要です。これまで受け取っていた方も含め、中学校卒業前のお子さんを養育している全ての方は町へ申請してください。（10月以降に手続きをされた方は不要です。公務員の方は勤務先へ申請してください。）

※10月分から1月分の手当は2月に支給しますので、1月20日（金）までに申請してください。また、3月末までに申請されない場合は、10月以降分の受け取りができなくなりますのでご注意ください。

申請先 早来住民総合相談室、健康福祉課福祉グループ（追分庁舎）

問合せ 健康福祉課福祉グループ ☎4556

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

健康福祉課福祉グループ

くらしの相談員が日頃の悩みや心配事の相談をお聞きします

日常生活で困っていることや悩み事、「どこに相談したらいいのかわからない」このようなことはございませんか？消費生活、虐待、配偶者による暴力などの相談も、お話を伺い、関係機関と連携を取らせていただきます。

くらしの相談員は、町民の皆さん一人ひとりに、十分な時間をかけて大切に对应させていただきます。お気軽に電話ください。

保健センター 相談員 神谷和夫	ぬくもりセンター 相談員 渡邊輝夫
月・水・木 9時～16時	月・水・金 9時～16時
080-6085-2262	080-6085-2263

安平町の季節雇用のみなさん

通年雇用を目指しませんか！

- ◎ 無料講習会で技能を獲得して新しい就職に役立ててみませんか？
- ◎ 初心者を対象にした無料パソコン講習会を2月にむかわ町で開催いたします。

玉掛け・フォークリフト・小型移動式クレーン・高所作業車 無料技能講習会

会場：苫小牧職業訓練センター
開催：1月～2月
定員：各10名
※無料パソコン講習はむかわ町産業会館（役場隣接）で開催。

職場体験実習

未経験の職場を体験しませんか？
最大3日間の体験実習
●面接ではわからない本当の職場を体験！
●参加者随時募集中

助成金を利用して資格を取得しませんか？（10万円限度） 費用の6割を助成

●事前に協議会への申請が必要です。
●対象は季節労働者の方のみとなります。

無料職業紹介所で新しい仕事を探してみませんか？

●独自の求人情報を無料で利用できます。
スキルアップセンターとまこまい
（苫小牧地域職業訓練センター）
TEL:0144-55-6622

詳しくは、協議会事務局までお問合せください。

※当協議会は厚生労働省の委託により、1市6町と胆振総合振興局により、通年雇用化促進事業を行っています。（協議会事務局）

東胆振・日高・平取 地域通年雇用促進 支援協議会

TEL:0144-34-5521
E-mail:tsuunenkyouyou-35@dune.ocn.ne.jp
苫小牧市旭町4丁目5番6号
（苫小牧市役所7F工業労政課内）

広告欄

苦小牧税務署からのお知らせ

平成23年分の所得税（住民税及び個人事業税）の確定申告期間は2月16日（木）から3月15日（木）までです

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、提出してください。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成した確定申告書は、そのままe-Tax（※）で送信することができ、印刷して郵送等により提出することもできます。

申告会場 苦小牧駅前プラザ「e g a o」7階
期 間 1月25日（水）～3月15日（木）
（土日、祝日を除く。）
申告相談時間 9時～17時（受付16時30分まで）
なお、駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。
※国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）
「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することもできます。

また、平成22年度分の確定申告書をご自宅で国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」を利用して提出された方、または苦小牧駅前プラザ「e g a o」7階などの申告会場でパソコンを利用して提出された方のうち、利用者識別番号や予定納税額等をお知らせする必要がある方に つきましては1月下旬に「確定申告のお知らせ」を送付しますので、こちらをご覧ください。

苦小牧駅前プラザ「e g a o」7階などの申告会場にお越しの際は、「前年の申告書控え」、「確定申告に必要な書類」及び「印鑑」をご持参ください（「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください）。

（※）e-Taxの利用に当たっては、電子証明書が付与された住民基本台帳カード（ICカード）及びICカードリーダーライターが必要です。

問合せ 苦小牧税務署
☎ 0144・32・3165
※役場でも申告を受け付けます
（税務課 ☎ 2513）

公的個人認証の電子証明書を利用して
便利で安全なオンライン手続きをしてみませんか？

電子証明書って何？

電子証明書は、オンライン手続きに必要な本人確認の情報を住民基本台帳カード内に保存することで、「なりすまし」や「改ざん」を防ぎ安全にオンライン手続きを行うことができます。

電子証明書の取得方法
申請窓口 住民生活課

○電子証明書の申請には住民基本台帳カード（※以下「住基カード」）発行手数料500円が必要で、住基カードは申請から交付までに約2週間かかるため電子証明書と同時に申請することはできませんので、住基カードをお持ちでない方はあらかじめ住基カードの取得が必要です。

※電子証明書の申請は早来庁舎のみの受付となりますが、住基カードの申請は両庁舎で受付けています。

発行手数料 500円
必要な書類等

住基カード・本人確認書類（運転免許証や写真付き住基カードなどの本人であることが確認できる書類）・印鑑

有効期間

発行（更新）から3年間。

※住基カードの表面に記載されている有効期間（10年間）とは異なります。

電子証明書のほかに準備するもの

ICカードリーダーライター（住基カードに保存された情報を読み取る装置）を準備してください。

ICカードリーダーライターは家電量販店やインターネット販売で購入できます。（参考価格2,500円から4,000円程度）

問合せ
住民生活課 住民生活グループ
☎ 2940



債務整理・過払金・成年後見等ご相談ください

ご相談は事前にお電話にてご予約をお願いいたします。

来所が難しい方につきましては、ご自宅等での出張相談も可能ですので、お気軽にご相談ください。

〒059-1505 安平町早来栄町 92-5

添谷司法書士事務所 認定司法書士 添谷信隆

☎ 0145-22-4166

安平町から直送します！
ホシモノの雪ダルマ

問い合わせ先・販売元

郵便振込口座番号 02720-2-27677

加入者名 ハヤキタユキダルマカイ

〒059-1501 安平町早来大町 129

（☎ 0145-22-4428）



雪ダルマ A（左）
4,000円 重量3kg
雪ダルマ B（右）
5,000円 重量7kg
※郵送料・消費税込

平成 22 年度安平町事務事業の温室効果ガス排出量の結果について

温室効果ガス（CO₂）の総排出量に関する目標比較

平成 18 年基準年の排出量

5,084,374 kg-CO₂

燃料種別毎の使用料

ガソリン	32,855.0 ℓ
軽油	22,321.4 ℓ
灯油	175,486.0 ℓ
A重油	798,276.0 ℓ
LPGガス	3,778.0 ℓ
電気	4,192,903.0 Kwh



平成 22 年基準年の排出量

4,167,544 kg-CO₂

燃料種別毎の使用料

ガソリン	34,473.9 ℓ
軽油	33,317.3 ℓ
灯油	140,132.8 ℓ
A重油	842,280.3 ℓ
LPGガス	1,483.0 ℓ
電気	3,853,308.3 Kwh

町では、平成 20 年度に「地球温暖化対策実行計画」を策定し、町の事務・事業に伴い排出する温室効果ガス（CO₂）の排出量を平成 24 年度までに 6%削減することを目標に職員に地球温暖化防止に向けた取り組みを行っています。

平成 18 年度基準から温室効果ガス排出量 18.03%削減しました

全体のCO₂排出量 916,830kg-CO₂の減（-18.03%）

★減少数量と要因

灯油…35,353.2 ℓの減！ ボイラーの故障により暖房費が上昇している施設もありましたが、認定こども園の開設や暖房費の節約、施設の民間委託による使用量減少の成果。

LPGガス…2,295.0 ℓの減！ ガスの節約や使用量減少の成果。

電気…339,594.7Kwh の減！ 節電による使用電力減少の成果。

★増加数量と要因

ガソリン…1,618.9 ℓの増。 公用車利用や距離数の増加による影響。

軽油…117,811.4 ℓの増。 降雪や積雪、気温等の気象状況により除雪車や排雪車の稼働時間などの影響がみられます。また、道路維持パトロールやスクールバスなどによる影響。

A重油…44,004.3 ℓの増。 温水プールの開設期間の延長や施設のボイラーの老朽化による燃料消費率が上がったことによる影響。

このほか、各課に推進員を配置し、節電や暖房費の節約、資源リサイクルの推進などに取り組んでいます。

平成 24 年

2月1日 (水)

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

■この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。

■提出された内容は統計作成の目的以外（税の資料など）には、絶対に使用しません。

経済センサス 検索

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

地域
未来
づくりに
役立
てま
す。

「いま」を
教えて
くださ
い。

日本
経済
の

苫小牧市医師会休日当番実施医療機関

（診療時間 9 時～ 17 時）

1 月（内科）	1 月（外科）
8 日 横山内科消化器科 川沿町 4 ☎⑦ 0011	8 日 同樹会苫小牧病院 新中野町 3 ☎③ 1221
9 日 苫小牧消化器外科 北栄町 3 ☎⑤ 6655	9 日 ケーアンドエークリニック 日新町 2 ☎⑦ 2000
15 日 阿部内科医院 本町 1 ☎③ 0066	15 日 苫小牧日翔病院 矢代町 2 ☎⑦ 7000
22 日 すえくに医院 川沿町 6 ☎⑦ 8385	22 日 双葉外科医院 双葉町 2 ☎③ 5470
29 日 さくらファミリークリニック 東開町 3 ☎⑤ 6526	29 日 わだ脳神経外科クリニック 表町 2 ☎③ 3711
2 月（内科）	2 月（外科）
5 日 吉田内科医院 川沿町 4 ☎③ 6233	5 日 メモリアル整形外科 花園町 4 ☎⑦ 2111



苫小牧夜間休日急病センター（苫小牧市旭町 2 丁目）☎③ 0001

○科目 内科、小児科

○診療時間 平日：19 時～翌朝 7 時 土曜：14 時～翌朝 7 時

日曜・祝日、年末年始（12/31～1/3）：9 時～翌朝 7 時

善意

(11月19日～12月20日受付分)
町へ

安平町スポーツセンター備品として

スピードスケートほか

・伊藤 仁さん(早来北町)

小中学校清掃用として

雑巾300枚

・しらゆりの会

代表 工藤康子

役場庁舎清掃用として

・名取敏子さん(追分緑が丘)

あなたの暮らしの困りごとの相談に 行政相談員が応じます

年金の手続きや制度について知りたいこと、借金や遺産相続について相談したいなど、あなたの暮らしの困りごとをお気軽にご相談ください。

相談は無料、秘密を守ります。行政相談員の自宅もしくは電話で常時相談に応じます。

総務省行政相談員

早来地区 水野 佐 ㊟ 3518・追分地区 平野秀樹 ㊟ 2774

問合せ 総務課総務・防災グループ ㊟ 2511

CCS/パネル展を開催します

CCS (Carbon dioxide Capture and Storage) とは、二酸化炭素を回収して長期間にわたり地中深くに貯留する技術のことで、温室効果ガスを削減する選択肢の一つとされています。ぜひ足をお運びください。

期 間 1月17日(火)～23日(月)

場 所 追分公民館

問 合 せ 日本CCS調査㈱ ㊟ 03 - 6268 - 7610

<http://www.japanccs.com/>



社会福祉協議会へ
篤志寄付

・清野静夫さん(遠浅)

・遠浅自治会婦人部

広報あびら12月号

・安平町点訳赤十字奉仕団

1月10日は「110番の日」

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」へ



110番は、事件・事故等が発生した場合に警察へ通報するための電話です。

110番に出た警察官が、必要な事項を質問するので、警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを伝えてください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」又は最寄の警察署、交番・駐在所へ問い合わせてください。

110番の正しい利用をお願いします。

お誕生おめでとうございます

若林 柚香
ゆずか

11/21(女・直矢) 早来北進

俣野 楓太
ふうた

11/28(男・利一郎) 追分旭

東 瑚遥
こはる

11/29(女・貴彦) 追分本町

石内 陽向
ひなた

12/2(男・正弘) 追分春日

ご結婚おめでとうございます

谷村 敬志(追分若草)

村上 幸江(長沼町)

お悔やみ申し上げます

小林 寅之助 11/27(85) 追分花園

谷川 美知子 11/27(71) 追分花園

小田 田一代 11/30(76) 追分青葉

熊谷 オスエ 12/15(89) 追分緑が丘

海老名 ミヨ子 12/17(88) 追分青葉

営住宅・特公賃住宅・町営住宅の入居者募集は、笑顔(スマイル)をご覧ください。

マチの人口・世帯

総人口 8,846人(－8)

男 性 4,371人(－6)

女 性 4,475人(－3)

世帯数 4,247世帯(－8)

(平成23年12月25日現在)

交通事故死 ゼロ運動

平成23年12月25日現在 417日

次回町広報配布日は

□町広報配布日は次のとおりです。

広報笑顔(スマイル)1月号は20日(金)、広報あびら2月号は6日(月)が配布日となります。

安平町ホームページでも見るができます。

安平町ホームページ

検索

企画財政課企画グループ ㊟ 2751

元気に 大きく な～れ！



本野ひなのちゃんと
お母さんの由希子さん
(早来緑丘)



丸岡莉奈ちゃん^{りな}と
お母さんの育代さん
(早来栄町)



五十嵐湊介くん^{そうすけ}と
お父さんの悟さん
(遠浅)

CHILD & MOTHER FATHER

表紙 恒例の餅つき
「おいしいお餅できるかな」
12月8日 追分幼稚園

編集後記

2012年が始まりました。今年も広報あひらをよろしく願います。また、成人を迎える20歳の皆さん、おめでとうございます。今年の振袖は「和」を感じさせないデザインが主流だと聞きました。ヘアメイクも和洋問わず違った華やかさが見られることでしょう。また、男性でも和装が増え、モノトーンではなく、明るい色が好まれていると聞きました。今や成人式を彩るのは振袖だけではなく、(K)

昨年は広報笑顔の変更など改革に踏み切った年でした。改善が改善にならないようにと細心の注意や労力を使うつもりが慣れぬ作業に追われただけの反省点があります。

過日、広報モニターの方々とお話しする機会があり、いただいた意見やアイデアも参考に今年こそもう少し余裕をもって改善を進めたいと思うながらあわただしく1月号も仕上げました。(N)

発行

安平町 企画編集／企画財政課企画グループ

☎059-11595

勇払郡安平町早来大町95番地(☎0145-22511)